

愛知県感染症情報

2010年29週 (7月3週7/19~7/25)
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

今週の内容

トピックス

ヘルパンギーナ、手足口病、腸管出血性大腸菌感染症、インフルエンザ
定点医療機関コメント
ヘルパンギーナ、手足口病、水痘、流行性耳下腺炎、感染性胃腸炎 等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(21)、腸管出血性大腸菌感染症(8)、アモeba赤痢(2)、後天性免疫不全症候群(2)、梅毒(1)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

手足口病とヘルパンギーナの流行について(ネットあいち・7月1日発表) <http://www.pref.aichi.jp/0000032993.html>

ヘルパンギーナ(図1)

29週の定点当たり報告数は6.49と26週から警報レベル(定点当たり6.0以上)を継続しています。前週比0.7倍(1,706人 1,181人)です。1999年13週以降では、2005年25週の定点当たり報告数12.9が最高値です。

手足口病(図2)

29週の定点当たり報告数は2.68、前週比0.8倍(591人 487人)です。警報レベル(定点当たり5.0以上)は岡崎市保健所です。7月15日現在で検査を終了した患者23名のうち21名からエンテロウイルス71型を検出しています。

【参考ページ】エンテロウイルス71型による手足口病に注意 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/hfmd2010.html>

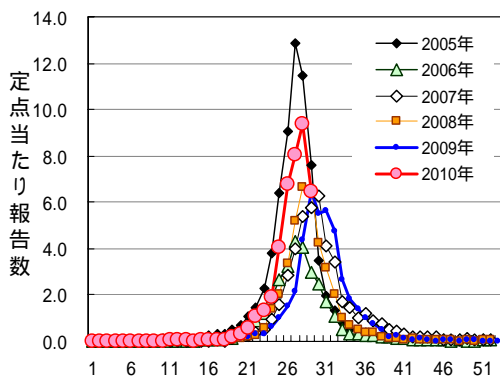


図1 ヘルパンギーナ

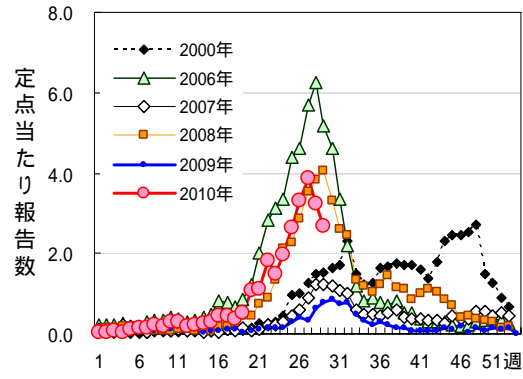


図2 手足口病

腸管出血性大腸菌感染症(図3)

30週までの診断週別累積報告数(無症状病原体保有者含む、7月28日現在)は117件(2009年同時期は79件)です。

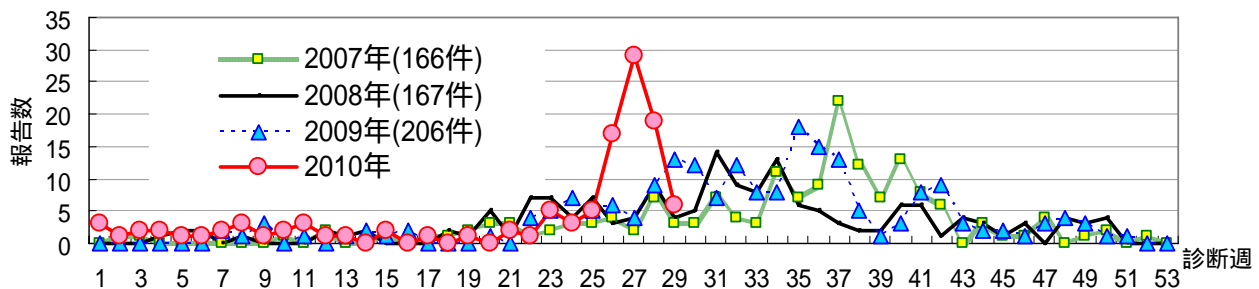


図3 腸管出血性大腸菌感染症診断週別発生状況

(愛知県、無症状病原体保有者含む、2007年1週~2010年29週、7月28日現在)

【参考ページ】腸管出血性大腸菌感染症発生状況(速報)第28週(IDSC)

<http://idsc.nih.go.jp/disease/ehc/2010prompt/28wEHEC.pdf>

インフルエンザ

全国の28週の定点当たり報告数は0.04、都道府県別では沖縄県が1.17と流行開始レベル1.0以上となりました。愛知県の29週の定点当たり報告数は0.01です。

【参考ページ】インフルエンザ(IDSC) <http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/index.html>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

マイコプラズマ感染症 4名。
 【一宮市 ささい小児科】
 病原性大腸菌 O74 30歳女。
 【一宮市 城後小児科】
 手足口病、ヘルパンギーナ続発中。
 メタニューモウイルス陽性例15例と減少傾向。
 【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

ヘルパンギーナ等の夏かぜ疾患の流行が続いています。
 【江南市 みやぐちこどもクリニック】
 水痘、手足口病散発。
 ヘルパンギーナが増えて参りました。
 【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

ヘルパンギーナ流行続いております。
 手足口病も多くみられます。
 その他流行性耳下腺炎等。
 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
 ヘルパンギーナ多い。
 【瀬戸市 津田こどもクリニック】
 ヘルパンギーナ多数。
 【豊明市 こども元気クリニック】
 4か月のサルモネラ腸炎。
 ヘルパンギーナ多数。
 【春日井市 朝宮こどもクリニック】

ヘルパンギーナが出ています。
 【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
 手足口病、ヘルパンギーナが目立ちます。
 【小牧市 志水こどもクリニック】
 ヘルパンギーナ、ムンプス続いています。
 【春日井市 春日井市民病院】
 ヘルパンギーナ、水痘がちらほらです。
 【東海市 もしもしこどもクリニック】
 9歳男 病原大腸菌O1(+)サルモネラO7(+)
 ヘルパンギーナが多いです。
 【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

マイコプラズマ 1人。
 【豊田市 すくすくこどもクリニック】
 サルモネラO4群、病原性大腸菌O18(+)
 6歳女
 【岡崎市 花田こどもクリニック】
 手足口病散見されます。
 【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
 5歳男 病原性大腸菌O74(+)VT(-)
 2歳男 病原性大腸菌O6(+)VT(-)
 1歳女 病原性大腸菌O125(+)VT(-)
 5歳男 病原性大腸菌O8(+)VT(-)
 【岡崎市 にいのみ小児科】
 5歳女 病原性大腸菌O1
 【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

ヘルパンギーナ、ムンプス、手足口病みられます。
 【碧南市 永井小児クリニック】
 ヘルパンギーナが多い。
 【知立市 宮谷クリニック】
 ヘルパンギーナがまだ流行しています。
 【みよし市 みよし市民病院】
 0歳男 病原大腸菌O125
 【西尾市 こどもクリニック宮地医院】
 病原性大腸菌 7歳男[VT(-)]、0歳男[VT(-)]
 【幸田町 とみた小児科】
 11歳女 サルモネラO9(+)
 【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

ヘルパンギーナ流行中。
 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

E. coli O1、カンピロバクター 9歳女
 カンピロバクター 8歳男
E. coli O1 3歳女
 【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2010年7月28日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun100311.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2010年29週報告数			2010年累計(1～29週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	11	4	1	508	150	84
豊田市				42	14	7
豊橋市				35	11	5
岡崎市				46	17	8
一宮	2			62	22	7
瀬戸	1	1		70	12	16
半田				21	4	2
春日井	4	2		63	22	10
豊川				30	10	5
津島	3		1	57	17	7
西尾				28	6	
江南				23	6	2
新城				6	2	1
知多				46	20	8
師勝				18	5	
衣浦東部				51	22	6
合計	21	7	2	1,106	340	168

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	67歳	男	7/17	7/18	7/22	O157、VT1(+)VT2(+)
2	豊田市	11歳	男	7/8	7/15	7/18	O157、VT1(+)VT2(+)
3	岡崎市	24歳	女	-/-	7/8	7/13	O166、VT2(+) 無症状病原体保有者
4	豊川	68歳	女	7/16	7/16	7/19	O157、VT型不明
5	豊川	1歳	女	7/17	7/21	7/24	O157、VT1(+)VT2(+)
6	江南	34歳	男	-/-	7/20	7/23	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者
7	江南	32歳	女	-/-	7/20	7/23	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者
8	衣浦東部	73歳	男	7/20	7/20	7/21	O157、VT1(+)VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	53歳	男	腸管アメーバ症	経口	台湾
2	名古屋市	47歳	男	腸管及び腸管外アメーバ症	不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	28歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	一宮	25歳	男	AIDS	不明	タイ

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	61歳	男	早期顕症	性的接触	国内

愛知県感染症情報

2010年29週(2010年7月19日～2010年7月25日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (保健所別)																							
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	52	17	2	2	20	82	477	212	487	37	138	4	1,181	112	0	12	0	0	2	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	37	12	2	1	16	52	313	183	364	21	115	4	938	93	0	7	0	0	2	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5		1	4	30	164	29	123	16	23		243	19		5				
瀬戸	9	9	2	3	1				6	42	7	38	2	8	1	142	6						
津島	7	7	2	2	1			2	5	56	9	14	3	15		72	8						
師勝	4	4	1	1					2	3	5	5	6	1		7	1						
一宮	16	12	3	4	1	2		1	6	22	15	22	1	12		53	11					2	
春日井	9	9	2	3	1			3	4	24	25	29	1	5		120	15		1				
江南	6	6	1	2				3	7	22	8	18	5	6		48	6		1				
半田	6	6	1	2	1			2	7	21	8	21		2	2	59	6						
知多	7	7	2	2					2	32	16	12		9		46	3						
岡崎市	11	7	2	2	1				3	7	13	58		10		76	1						
衣浦東部	13	13	2	4	1		1	3	5	24	24	45	1	19		114	12		1				
西尾	5	5	1	2	1					17	7	12		9		13	5		2				
豊田市	9	9	2	4	1				4	18	9	35		5		96	8						
豊橋市	12	8	2	4	1			1	1	11	17	37	2	7	1	53	6		1				
豊川	9	8	1	2	1			1		13	19	18		7		39	5		1				
新城	2	2			1					1	1												

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2010年29週(2010年7月19日～2010年7月25日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	2	1	16	52	313	183	364	21	115	4	938	93	0	7	0	0	2	0
～6ヶ月	1				6	2	3		7	1	11							
～12ヶ月	1				16	8	23		50		63							
0歳																		
1歳			3	1	37	36	68		56		194	5		1				
2歳			1	1	33	25	52	2	1	1	172	6						
3歳			6	3	25	44	60	1	1		145	11						
4歳			1	8	22	30	71	1			106	23		1				
5歳			2	6	29	20	39	5			88	17						
6歳			3	12	16	11	19	7			57	13						
7歳				9	15	3	7	3			47	4						
8歳				5	20	2	7	1			21	6						
9歳				1	11	1	6				14	2						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳				4	19		5			1	15	3						
15歳～19歳					5		1				2							
20歳～				2	59	1	3	1		1	3	3						
20歳～29歳														1				
30歳～39歳		1																
40歳～49歳														1				
50歳～59歳														2				
60歳～69歳																		
70歳～														1				
70歳～79歳																		
80歳以上																	1	

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告